令和8年度
第1回市政モニターアンケート
集計結果



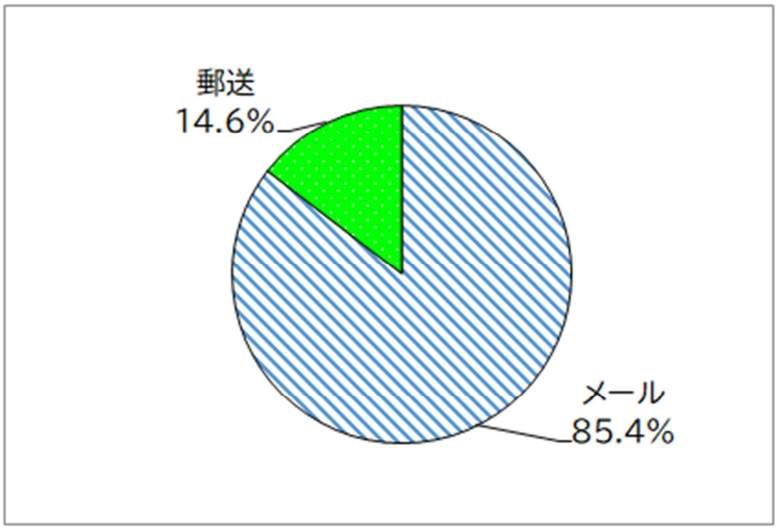
© 朝霞市ぽぽたん

朝霞市　市政情報課

※割合は、回答者数を基数として百分率（%）で表示しています。百分率は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の場合は、構成比率の合計が100%を超える場合があります。
※回答者数よりも回答数が多い場合があります。
※自由記述の表現はできる限り原文のまま記載していますが、一部表現を修正しているところがあります。

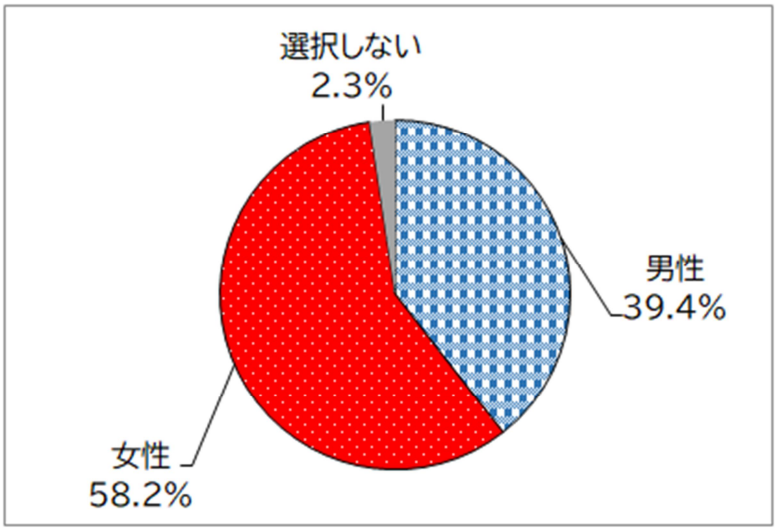
●テーマ　　1. 朝霞市はどのようなまちだと思いますか？(問 4～問 10)
　　2. 私たちのゼロカーボン39アクションについて(問 15～問 24)
●実施期間　令和8年9月15日(火)から令和8年9月30日(水)まで
●調査対象者　朝霞市市政モニター　375名
●回答者数　213名(回答率　56. 8%)
●回答方法

回答方法	人数	割合(%)
郵送	31	14.6
メール	182	85.4



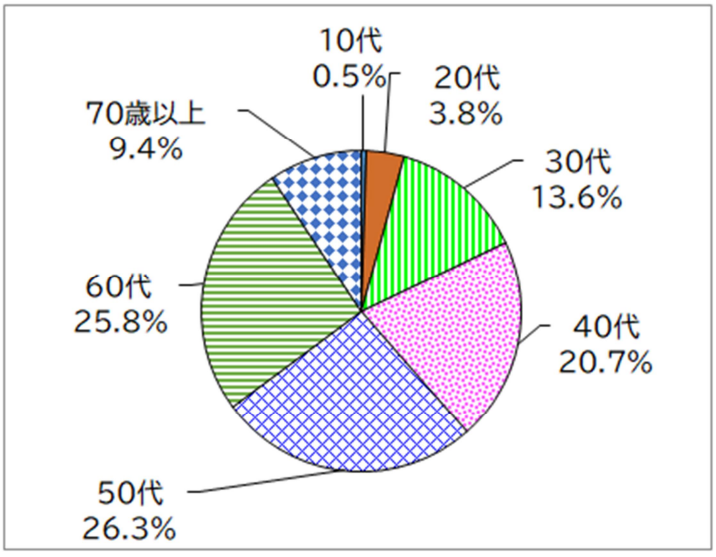
問1　あなたの性別を教えてください。

性別	人数	割合(%)
男性	84	39.4
女性	124	58.2
選択しない	5	2.3



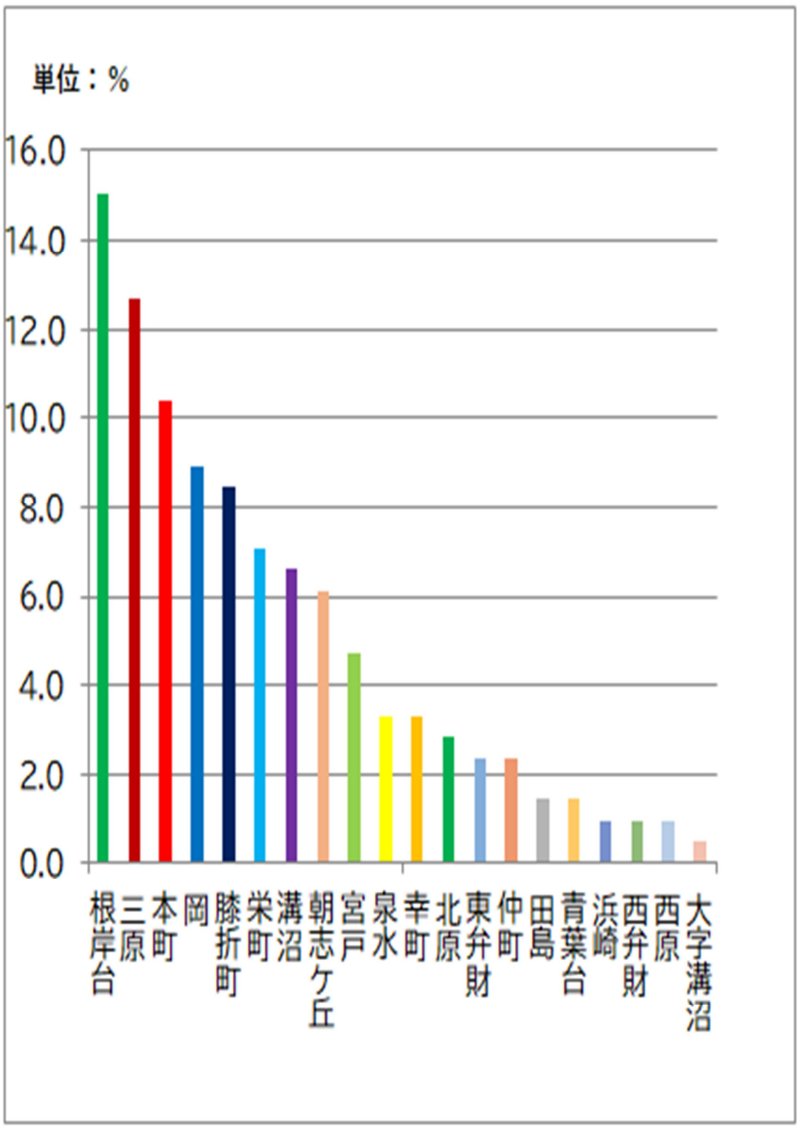
問2　あなたの年齢を教えてください。

年代	人数	割合(%)
10代	1	0.5
20代	8	3.8
30代	29	13.6
40代	44	20.7
50代	56	26.3
60代	55	25.8
70歳以上	20	9.4



問3　お住まいの地域を教えてください。

地域	人数	割合（%）
根岸台	32	15.0
三原	27	12.7
本町	22	10.3
岡	19	8.9
膝折町	18	8.5
栄町	15	7.0
溝沼	14	6.6
朝志ケ丘	13	6.1
宮戸	10	4.7
泉水	7	3.3
幸町	7	3.3
北原	6	2.8
東弁財	5	2.3
仲町	5	2.3
田島	3	1.4
青葉台	3	1.4
浜崎	2	0.9
西弁財	2	0.9
西原	2	0.9
大字溝沼	1	0.5
合計	213	100.0



テーマ１　朝霞市はどのようなまちだと思いますか？（問4～問10）

本市では、次期朝霞市都市計画マスタープラン（以下、「本計画」という。）の策定に向けて取組を進めています。

本計画では、20 年後の将来像「だれもが誇れる　暮らしつづけたいまち　朝霞」を掲げ、その実現に向けて5つのテーマ「①安全・安心、②自然・環境、③快適な移動、④にぎわい・活力、⑤私らしい暮らし」をもとにまちづくりを進めることとしています。

本計画に基づく取組を着実かつ効果的に展開するため、本計画を評価する指標を設定し、定期的なモニタリングを行っていくことを考えています。そのため本アンケートでは、本計画を評価する特定の指標に対する皆さんの現時点での満足度等を把握し、本計画策定時の指標の基準として活用することを目的に実施するものです。

【1】まちづくりのテーマの方針に対する達成状況について

本市では、20 年後の将来像の実現に向けて5つのテーマを設定し、各テーマの方針に基づくまちづくりの取組を整理しています。

ここでは、各テーマの方針に対して、現時点で「方針に示すまちになっているか」をお聞きします。

問 4 【安全・安心】の方針「日常生活のなかで災害が発生しても、被害を最小限に留め、素早く確実に復旧できる、防災・防犯ともに備えができている安全・安心に暮らせるまちを目指します。」に対して、現時点で方針に示すまちになっているかを、以下の5段階で評価してください。

←方針に示すまちになっている			方針に示すまちにはなっていない→		無回答
5	4	3	2	1	
9 人	55 人	110 人	29 人	8 人	2人
4.2%	25.8%	51.6%	13.6%	3.8%	0.9%

問 5 【自然・環境】の方針「みどりのある朝霞らしい風景を守り、親しみ、未来のこどもたちに胸を張って残せる持続可能な自然豊かで環境にやさしいまちを目指します。」に対して、現時点で方針に示すまちになっているかを、以下の5段階で評価してください。

←方針に示すまちになっている			方針に示すまちにはなっていない→		無回答
5	4	3	2	1	
30 人	112 人	44 人	21 人	5 人	1 人
14.1%	52.6%	20.7%	9.9%	2.3%	0.5%

問 6 【快適な移動】の方針「多様な移動手段でつながる、安全で快適な移動環境のある、人にやさしい交通アクセスのよいまちを目指します。」に対して、現時点で方針に示すまちになっているかを、以下の5段階で評価してください。

←方針に示すまちになっている			方針に示すまちにはなっていない→		無回答
5	4	3	2	1	
12 人	47 人	77 人	51 人	25 人	1人
5.6%	22.1%	36.2%	23.9%	11.7%	0.5%

問 7 【にぎわい・活力】の方針「四季折々のイベントが充実し、笑顔が絶えないワクワクするまち、鉄道駅や道路ネットワーク・地域資源を生かしたにぎわいと活力のあるまちを目指します。」に対して、現時点で方針に示すまちになっているかを、以下の5段階で評価してください。

←方針に示すまちになっている			方針に示すまちにはなっていない→		無回答
5	4	3	2	1	
21 人	85 人	68 人	30 人	8 人	1 人
9.9%	39.9%	31.9%	14.1%	3.8%	0.5%

問８ 【私らしい暮らし】の方針「自然と利便性が共存するコンパクトな住宅都市であることを生かし、私らしくいきいきと暮らせる、活躍できるまちを目指します。」に対して、現時点で方針に示すまちになっているかを、以下の5段階で評価してください。

←方針に示すまちになっている			方針に示すまちにはなっていない→		無回答
5	4	3	2	1	
14 人	79 人	85 人	25 人	8 人	2人
6.6%	37.1%	39.9%	11.7%	3.8%	0.9%

【2】個別の取組に対する満足度について

問９ 以下に示す取組について、それぞれどのように感じていますか。次の取組ごとに、当てはまる番号を1つずつ選んでください。

項目	5 満足	4 やや満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満	無回答
生活道路の安全確保の取組 （主な取組） ・道路や公共空間における十分な照度の確保 ・防犯カメラの設置 ・防犯・交通安全の取組等の日頃の地域活動を通じた顔の見える関係づくり ・地域との防災まちづくりの推進　等	6 人	45 人	70 人	69 人	22 人	1 人
	2.8%	21.1%	32.9%	32.4%	10.3%	0.5%
景観の取組 （主な取組） ・旧川越街道や旧高橋家住宅等の歴史的文化資源の保全とまちづくり資源としての活用 ・景観計画による地域特性に応じた景観づくりの推進　等	13 人	78 人	85 人	31 人	5 人	1 人
	6.1%	36.6%	39.9%	14.6%	2.3%	0.5%
ライフスタイルに応じた住環境の形成 （主な取組） ・人中心のウォーカブルな空間確保 ・地区計画や景観協定、建築協定を活用した、自然環境と調和した住環境の維持・向上 ・残存するみどりや農地の保全による集落地環境の維持　等	8 人	70 人	94 人	29 人	11 人	1 人
	3.8%	32.9%	44.1%	13.6%	5.2%	0.5%
生活サービス施設※へのアクセシビリティ（利用しやすさ）の向上 （主な取組） ・地域ごとの都市機能の適正配置 ・世代間の交流を促す居場所の整備 ・空き家・空き店舗の利活用 ・公共施設の集約化・複合化、転用　等	8 人	52 人	108 人	35 人	9 人	1 人
	3.8%	24.4%	50.7%	16.4%	4.2%	0.5%

※生活サービス施設とは、商業、医療、福祉、子育て施設が該当します。

問10　朝霞市のまちづくりの施策に対するご意見やご要望があれば教えてください。

- ・街灯が少ないエリアがあり、夜歩いていて不安を感じます。
  ・共働きのため、ゴミの戸別回収をしてもらえると助かります。（20代　男性）
- 宮戸の生活道路が運転しづらい（ガタガタ等）。（20代　女性）
- 快適な移動に関して、わくわく号がありますが、本数が少ない時間があるので、もう少し多くしてほしいと感じています。公共交通空白地区の改善に向けたわくわくワゴンを実証運行中ではありますが、全曜日に運行されるともう少し生活の中に取り入れやすくなる。現在は、週3日なので出かける日を選ばないといけない。（20代　女性）
- 政府は軍備拡大を推進しており、欧州や近隣諸国でも戦争の機運が高まっています。ミサイルやドローン攻撃などにも備えなければいけない世の中へ移り変わっているように感じます。調べたところ朝霞市では、そういった際に地下へ避難できる場所がほとんどないようで、今後のことを考えると不安です。自然災害もそうですが、今後はこういった可能性にも対応できるような街づくりを進めていってほしいです。また、夜に見慣れない外国人が大声で喋りながらたむろしていることが多く不安です。少し前に比べて外国人の割合もとても増えているように感じます。あまり移民を推進すること事態にも反対ですが、増やすのであれば街の安全を確保してほしいです。
  （20代　女性）
- 川沿いの電灯等の設置。（20代　女性）
- 朝霞台、北朝霞駅の周りに書店（古書店ではなく…）がほしい。他にも 100 円均一や服屋なども。書店が近くになくて、困っています。私の周りの社会人数人も嘆いています。以前、駅にあった店舗よりも大きい店舗だと有難いです。書店は苦境とはいえ、乗り換え駅で乗降者や住人も多いので、需要は間違いなくあると思います。（20代　女性）
- 道路の白線や、文字が薄れていて読めない箇所が多い。また、道路の凹凸も酷く、バイクで転倒したことがあり、危険を感じる。特に隣接している練馬区から埼玉県に入った途端に道が悪くなっていると感じるため、定期的な道の補修を行ってほしい。（20代　女性）
- 朝霞市だけは利権にも宗教にも外国人にも忖度しないで、市政を全うしてほしい。（30代　男性）
- 朝霞駅東口のロータリーですが、廃墟ビルが残るなど開発・整備余地があると思います。改善をお願いしたいです。（30代　男性）
- 以前と比較し外国籍の居住者が増えてきている中で、治安に関して不安を感じる場面がある。防犯カメラの増設や見回り強化等の治安の維持にも市として積極的に取り組んでほしい。
  （30代　男性）
- 安全にこどもが過ごせるようなまちづくりを期待します。（30代　男性）
- ・街灯が少なく一歩駅から離れると暗い道ばかりで交通安全の面でも防犯の面でも街の明るさが 30 年前くらいから変わっておらず暗い。事故も多くこどもを安心して駅から家まで帰ってこさせられない。
  ・空き家が多くハクビシンの目撃も多く動物の増加が気になる。
  ・朝霞台周辺の開発と記載があるが、イベントなどで朝霞の顔となるのは朝霞駅からシンボルロード、朝霞の森周辺。なのにお店やテイクアウト含む飲食店が少なく、競技場や公園もたくさんあってもっと栄えてもいいはずなのに何もないから人が集まらない。勿体無いです。公園、カフェ、こどもの遊び場、ちょっとした商業施設など都内でたくさん成功例があるものを参考に人が集える場所にしてほしい。
  ・駅周辺の住居マンションがたくさん増えていく中でこどもの数に相応する保育・教育・医療機関の維持が気になる。
  ・都内に通う働く親が多い中こどもの手当などの充実が不足している。すぐそこの都内との差。
  ・外国人の増加が著しく不妊治療なども含め病院で外国人の人を見ることが多い。しっかり税金を納めている市民が子育てや生活を安心してできる街にしてほしい。
  ・こどもたちがいきいき成長できる街であってほしい。（30代　女性）
- 公共や生活サービス施設が朝霞駅側に集中しており、朝霞台駅側の施設が少ない。
  （30代　女性）
- 道が狭い。（30代　女性）

- 歩道が通学路でもない所があり、こどもが危険。また歩道があっても狭く、ベビーカー等通るのも難しい道がある。少しずつ増やしてくれているのは感じるが、もっとスピード感を持って早急にやってほしい。街灯が少ない、そして照度も低いのか夜間暗くて危険だなと感じている。
（30代　女性）

- 自転車が車道を走ることになり、少し整備されたところもありますが、場所によっては危険な箇所がまだまだたくさんあるように思います。また、通学路にもなっている歩道が時期によっては草が増殖し、幅が半減しているところもあり危険です（車道側に出ているところもあり、自転車がよけるときに車と接触しないか心配）。安心安全な道路整備に今後期待します。（30代　女性）

- 歩道がない道路、電灯の少ない道路が多いように感じます。ぜひ生活道路の安全確保を積極的に進めていただきたい。（30代　女性）

- ・朝霞駅周辺の発展。せっかくお祭りなどがあっても人が飲食できるところが少ない。大通りや朝霞の森周辺、公園、スポーツ施設があっても何か食べたりするお店、テイクアウトしたりドリンクを飲んだりできないから、結果、人が来る目的にはならない。
・駅前の住居の増加に比例してお店も増えなければ市民が市内でお金を使う用途がない。食事する場所、人と会う場所、若い世代が朝霞市内でも十分に買い物や休日の楽しみを過ごせるようになり、他の市からも人が来る。そのように経済を盛り上げるためにも商業面の充実を願います。
・街の街灯が少ない。こどもが多い街なのに、駅前から少し離れるだけで夜暗い道が多く、交通安全、防犯面でも不安。
・空き家の増加で防犯面や動物の増殖も気になる。
・緑の管理がもう少し綺麗にされるとなおいい。外来生物も対処法を考えてほしい。
・こどもが多い市なのに、新しい遊具や綺麗な公園、室内で遊べる場所や親同士が集えるところが少ない。わぴあのような施設が朝霞にもあったらもっと良いと思う。
・子育て世帯への手当の充実を願います。市のホームページなどでは予算がないとよく回答されていますが予算はつくるものです。（30代　女性）

- ・駅東側と南側の格差が大きい。
・駅からすこし離れると歩道がなく、極端に街灯が減る場所がある。
・危険な車道（見通しの悪い交差点）がある（朝霞台幼稚園付近）。
全体的には満足しているが、上記のような不便さや危険があり、総合点を下げてしまっている。
（30代　女性）

- 産後ケア事業に力を入れてほしい。産後、こどもを預けられながら、母体をリフレッシュできる場がないなと思いました。（30代　女性）

- 道路や公園の整備は良いと思いますが、朝霞台駅前での露店イベントは正直邪魔です。たむろするならもう少し駅から離れた場所がいいのではないでしょうか。（30代　女性）

- 道路のひび割れが目立つところがある。大きな事故が起こる前に対策してもらいたい。
（30代　女性）

- 時間のかかる取組もあると思いますので、よく話し合い、進めてほしいと思います。
（30代　選択しない）

- 朝霞に住みだして8年になりますが、住み始めた時と比較すると、駅前を外国の方が徘徊、生活道路でのバイク、車の暴走が増えた気がします。治安が悪くなるのでは？と心配しています。
（40代　男性）

- 空き家の活用はもっと促進していくべき課題。道路環境の悪さは一向に進まない。こどもたちのために改善してほしいがもう手遅れ。改善が終わったころには、今のこどもたちが大人になって、その時にはこどもが減っている未来が見えます。商業施設も無いので人の呼び込みも弱い。
（40代　男性）

- 朝霞駅周辺に比べ、北朝霞・朝霞台駅は道路の補修状況が遅れていると感じる。例えば、駅周辺であっても排水溝が破損し、そのままの箇所が複数見受けられる。この補修対応は優先すべきではないか。（40代　男性）

- 「目指す」は自由だが、実現不可能なことは言わない方が良いのでは？住民の転居や資産・不動産に関わるような事柄に市がどこまで関与できるのか。法律的な面からも疑問である。
（40代　女性）

- 災害対策の面でも、生活道路の安全確保の面でも、電柱の地下埋をしてほしい。車、自転車、歩行者の通りが多い道でも電柱が多く危険。近年の大雨による浸水対策を検討してほしい。朝霞市は坂が多く、低い土地が浸水・冠水してしまう。特に朝霞台～朝霞へ車で移動する際、どの道も冠水していて危険だった。（40代　女性）

- ・細い道、曲がった道、行き止まりの路地や私道が多くてややこしいと感じる。車道に歩道が確保されていない。広いところ狭いところが顕著で罠のよう。市外の人やタクシー、配送業者を呼びにくく、自転車の法改正にも道が狭く車道が危険なため対応しづらい。
・自然について、黒目川周辺はよく手入れしていただいていると感じる。公園の木も大ぶりでぜひ維持してほしい。大学周辺が整備されてないと感じるが、大学と共同で周辺施設や飲食店などあってもいいかと思う。大学の食堂が利用できると聞いて行ってみたいが、平日なので行けない。
・産業文化センターあたりでも常設の地場野菜等の店舗があってもいいと思う。リサイクルセンターはリサイクル家具の展示が終了したので足を運ぶことが無くなり寂しい。なにか代わりにイベントがあるといいなと思う。（40代　女性）

- 北朝霞駅周辺の開発、店舗の誘致など土地が狭いので難しさはあるかと思いますが、ぜひお願いします。（40代　女性）

- 都内へのアクセスのいいベットタウンとして、最近は子育て世代やこどもの割合が増えている印象があり、その分受け入れる学校側の設備のキャパシティが不足していると感じる。小学校や中学校の教室や設備は急には増やせないと思うので、今後の見通しを立てて、教育環境を充実させることに投資してほしい。具体的に言うと、こどもの通っている中学校では、クラス数が増えたことで教室が足りなくなり、現状、ひと学年１フロアで収めることができず、2 フロアもしくは 3 フロアに分かれることになってしまった。これにより、同学年の友人でもクラスによっては顔を合わせないことが増えてしまっていて、交流しづらそうである。中学校の隣には、元給食センターの敷地があるので、そこに特別教室（美術、技術、家庭科、音楽）の棟を建てたりはできないのだろうか。そうすれば、本校舎の教室の確保もでき、生徒数の増加にも対応できるのではないかと保護者として思っている。（40代　女性）

- 計画が抽象的だと思う。具体的に何をするのか知りたい。（40代　女性）

- 歩道が狭く、ガードレールのない危険な場所が多い。車道も中々補修されない。（40代　女性）

- 施策はとても良いと感じます。私は、子育てを朝霞でしており、とても便利に感じています。最近は人や車、外国人も増えたように思います。交通安全に対し引き続き整備していただけると助かります。（40代　女性）

- のどかなところがあるのがいい街だと思っています。全体的に住みやすい所だと思っていますが、利便性と自然豊かの両立はこれから考えるところが多い問題と思います。黒目川が歩きやすくなってきたことで、BBQ など来る人が増え、ゴミの放置も増えた気がします。自然は自然、インフラはインフラ、とメリハリを付けた考えも必要かと思いました。（40代　女性）

- 以前より、30 キロメートル制限の生活道路を猛スピードで駆け抜けていく車、バイクをよく見かけます。スクールゾーン近くでも減速しないので、ヒヤヒヤしています。朝・夕の通勤時間なんだろうけど、近くに保育園もあるので、なんとか対策を取ってもらいたいです。あと、カーブミラーも足りていないと感じてます。（40代　女性）

- 朝志ケ丘においては、緑が大幅に減少する一方です。商業施設は出来ず、図書館も小さく、全然暮らしやすさの改善はありません。朝霞台駅までの線路沿いの道は歩道のガードレールもなく危険です。朝霞台駅近くのコンビニ横は、座り込み禁止を無視して、外国人や若者が座り込み、飲食しています。街灯や防犯カメラを設置して、対策を強化してほしいです。ゴミが落ちていたり喫煙していたりガラの悪い人が多く、帰宅時はこの道を避けていて不便です。朝霞市はとても民度が低く、いずれは治安も悪くなると感じます。（40代　女性）

- 大雨の際、坂上に住んでいるにも関わらず冠水するところが多いので、かなり不安。最近のゲリラ豪雨だからではなく、10 年以上前から自宅の前は排水が間に合わず大雨の度に膝上まで水が上がってしまいます。土嚢は重くて大変なので、土嚢を配る対策だけではなく、冠水対策グッズの補助金などを考えてほしい。（40代　女性）

- 市民農園がどんどん減少していることが気になります。「緑ある街」を掲げるのであれば、市民が身近に緑を感じたり、農に触れたりできる市民農園を減らさず、これからも残してほしいです。（40代　女性）

- 40 年朝霞に住んでいて暮らしやすい街とは感じますが、朝霞市内に魅力的なものがあるか、と言われると疑問。マンションが無作為に乱立し、景観も良くなく、道路も狭くて通行しづらい。黒目川周辺は年々整備されて、治水も景観も良くなっていると感じる。市役所周辺はきれいになっているが、朝霞台駅、北朝霞駅周辺がごちゃごちゃしていて魅力がない。（40代　女性）
- 通学路やこどもたちの活動場所の安全に不安がある。各学校や、朝霞の森や青葉台公園、中央公園などとても充実しているが、夕方から夜間の暗さや狭い道の整備不足など、危険があると感じる。（40代　女性）
- 道路が狭く歩道が危ない箇所があると思います（広くするのは難しいとは思いますが。）。（40代　女性）
- 新しい住宅地やマンションが増え、さほど緑豊かではなくなっているきがします。お祭りやイベントが多くなり、活気は溢れている気がします。（40代　女性）
- とにかく道が狭いです。市役所近辺は整備されていますが、歩道の無い道、狭い道が多く危険だと常々感じています。（40代　女性）
- 今回の設問も含め体の良い話が多く、実行するための財源や財政の見直し、そして変化する実行力が弱いように感じる。転入してくる若い世帯が多いと聞くが、長く朝霞に住んでいらっしゃる方への配慮の方に偏り、都市の規模は違えど宇都宮のように住民の満足度や定住には至っていないのはそのような状況もあるのか、とも感じてます。市民の意見に迎合するだけではなく、ポリシーを持ち数年後も活気のある朝霞になるような目標を掲げて状況を整えていただきたい。マンションは多いので比例してこどもが多い方なのかと思いますが、安全安心して街を歩くことができるのでしょうか？幹線道路も近いので大きな車両も行き交うエリアもあるが人が歩いていないのは工業地帯のような無機質なさみしさも感じます。外国人の居住が増えてきていることもふまえ、子育て世代の満足や安心につながる文化交流などのお互いの理解度を深める試みがあるのでしょうか？あまり積極的にイベントへ参加しないため実感がわきません。その様なタイプの住民の耳にも届く案内があるといいのではないでしょうか。（40代　選択しない）
- 私自身、障害者の立場から朝霞市を見ると、駅や道路の段差、歩道の狭さ、点字ブロック、公共施設の使いやすさなど、まだ改善してほしいところがあります。例えば、コンビニ周辺には、足に障害がある私には怖い急な段差があり、転倒につながる危険を感じます。道路や施設を整備する際には、実際に利用する障害者の目線を取り入れ、駅・バス停・病院・市役所などを結ぶ経路の段差解消や歩道の確保、分かりやすい案内表示を進めてほしいです。また、避難所のバリアフリー化や福祉避難所、個別避難計画など、災害時の支援も重要です。障害者が暮らしやすいまちは、高齢者やこども、ベビーカー利用者、けがをした人にも暮らしやすいまちです。限られた財源の中で優先順位を考え、自然や農業も大切にしながら、駅周辺だけでなく、駅から離れた地域の交通、買い物、医療、福祉にも目を向け、誰もが安心して暮らせる朝霞市になってほしいと思います。（50代　男性）
- 朝霞市にある文化や自然の遺産や景観を活かした活動について、市民がもっと参加しやすいよう広報などにとりあげていただきたいと思います。（50代　男性）
- シンボルの黒目川周辺の自然環境は、絶対に破壊しないでほしい。黒目川周辺は商業施設開発は、しないでほしい。川向かいに外国人が多く治安の悪い市があり、朝霞にも出張してきているフシがあるので、防犯に力を入れてほしい。安心安全に暮らせる街であってほしい。（50代　男性）
- 朝霞市がもっと住みやすい街になるにはインフラ設備と商業施設の発展が必要に感じる。交通インフラと外食産業が向上すればより住みやすい街になる。バスも乗りたい時間帯に無く、不便に感じる。外食産業が発展すれば他市からも流動するであろうし税制にも良い影響を及ぼす。（50代　男性）
- 施策に関して、朝霞市のホームページ等で周知されているのでしょうか。（50代　男性）
- 浄水場周辺の道路の整備をお願いします。歩道も狭く、逆走自転車も多くて話になりません。とにかく狭いのに交通量が多い道路が多くて危ない。志木や和光市駅に比べると北朝霞と朝霞台は惨め。せっかくのターミナル駅なのでもっと考えてほしい。朝霞駅を便利にするよりも朝霞台と北朝霞に力を入れた方が活性化につながると思う。（50代　男性）
- オリンピックを機に整備された中央公園周辺の歩道の拡幅は街の雰囲気作りにとてもいい影響を与えていると思います。加えて住んでいる我々にも愛着と誇りがもてます。（50代　男性）

- 国との契約上で難しいのかもしれませんが朝霞の森内にドックランを新設してほしいです。朝霞の森とハロワーク・税務署の間の道路について、歩道に自転車が乗り入れるので歩いていて怖いため、改修の必要性を感じます（自転車道の設置）。（50代　男性）
- 道路の白線が消えかかっている、点字線が剥げている、速度表示がない、止まれ表示がわかりにくい、など整備してほしいところが多々ある。（50代　男性）
- 北朝霞駅西側のロータリーについて、市長以下「暗いという声が多く、広場を作る」ということでロータリーの広場化の予算が付いたと聞きました。あのロータリーが暗いのは、広場がないからではなく、武蔵野線の高架下が殺風景で暗いからです。本来は、朝霞台駅の建て替えと一体でロータリーのあり方も検討すべきところ、ロータリーだけ先行して広場化するのは、近隣住民の声を踏まえない対応だと感じます。あのロータリーは、朝志ケ丘や宮戸、西原等の住民が北朝霞・朝霞台駅に送迎するために利用しており、ロータリーに車道がなくなると、朝霞台駅に迎えに行くために北朝霞駅の東側のロータリーに向かわざるを得ず、混雑に拍車をかける恐れがあります。また、先行して設置されたベンチには、酔っ払いや外国人がたむろしており、とても住民の憩いの場になっているとは言えません。将来的にロータリーを歩行者のために開発することには異論ありませんが、朝霞台駅の再開発との一体開発や、車の動線に配慮した設計等にも配慮していただきたいと思います。（50代　男性）
- 市境に住んでいるので、各地域ごとの施策の公平性はどう評価されているのか分かりやすく説明していただけると良いと思います。（50代　男性）
- 三原三丁目付近の歩道（通学路）のガードレールが少ない。（50代　男性）
- 道路が狭く、歩道が整備されていないので、特にこどもの自転車が通行する空間が確保されていないと感じており、10 年経っても変化がない。朝霞駅から市役所までの歩行者空間がなくバスがすれ違う環境、二本松通りの本町二丁目交差点から朝霞駅までの道路についても改善がみられない。（50代　男性）
- 自転車専用の道をつくりすぎたことにより、かなり飛ばす自転車が多く、歩行者は危険になっていると思う。（50代　女性）
- 自然と利便性は朝霞の魅力だと思っています。今後もこのコンセプトが多くの世代の市民に実感できる施策を継続してください。（50代　女性）
- 現在は子育て（特に小さい子）世代に対するイベントや施策が多いように感じている。イギリスでも孤独対策に政策の重点が置かれたように、今後は多世代において孤独が社会問題となっていくのではないかと思う。お年寄りだけ、子育て世代だけ、というのではなく、多世代の人が気軽に行ける「居場所」を市内に多く設置してほしい。皆で支えあえる街になってほしい。（50代　女性）
- 朝霞市は、商業施設が少なく、これから年齢を重ねていくうえで不安を感じています。朝霞台駅は、JRもあり、もう少し駅前が変わっても良いと思います。建て替え予定もありますが、実現するのでしょうか。また、生ごみ処理機の補助金も検討していただきたいです。（50代　女性）
- 三原 2 丁目交差点の周囲に、歩道のセメントが割れている場所があり、自転車は怖いです。（50代　女性）
- ・都会でもなく田舎でもない、ちょうどいい街として暮らしやすさを重視してほしいです。
  ・箱モノがいくら増えてもアクセスがよくないと十分機能できないと思います。
  ・洪水被害等、毎回同じ場所が同じようになるのでわかっているところくらいは何とか改善できないものかと思います。（50代　女性）
- 近年増えている大雨時に危険となる道路のアンダーパスがまだある。河川も多いので治水に力を入れてほしい。（50代　女性）
- 公共の施設の修繕をしっかり行って頂きたいです。（50代　女性）
- 宮戸地区は施設もお店も何もない。交通の便も悪い。新河岸川が氾濫しそうな時、避難するのが宮戸市民センター？遠すぎるし、そこまでいく経路が危なすぎる。宮戸地区を活性化してほしい。緑も伐採され、すぐ隣の志木との環境設備の差が激しい。（50代　女性）
- 北朝霞、朝霞台駅の乗降者数を考えると、もっと周辺の開発がなされても良いのではないかと思います。（50代　女性）

- 朝霞駅周辺は栄えているが、朝霞台駅周辺は場所もなく人が通過するだけになっている。酔っ払い、鳥など特に早朝などひどい状況にある。10年以上前から駅の開発は言われているが、店は減り志木や朝霞、和光とは比べ物にならない。電車が停まると人が溢れ、住んでいるものがメリットを感じない。小学校周辺も道路は狭く通学時は通れない。利便性がいいため、新しくマンションを建て住民は増えるかもしれないが保育園・学童も追いついていない。通勤電車はこれ以上混んだら時間によっては乗車できない。皆が殺気立っており、一発触発の状態である。 きれいな語句を並べる前に、まず現状を見てほしい。現実からは施策へのイメージが全く沸かない。（50代　女性）
- 自転車で走っていて、砂利が多く危ないなと思う道もあるので、大きい道だけでなく、狭い道路の整備をしてほしいと思います。（50代　女性）
- 関西から移り住み約 30 年になりますが、朝霞駅から膝折町へ続く幸町一丁目から末無川への道沿いは側溝のフタが浮いていたり削れていたりと凸凹が多く、道沿いの住まいの車庫に入庫しやすくするための補助板が設置されていたりで、歩行者、自転車利用者にとっては大変危険な状態が少しも変わっていません。バス便が減り駐輪場もいっぱいで、徒歩で駅まで向かう人も増えています。ベビーカーやシルバーカーの方もいます。駅周辺はどんどん綺麗になるのにここだけは何も変わらないのはなぜですか？旧道沿いも併せてどうか整備をお願いします。地域によって格差を感じますが、平等に取り扱っていただきたく思います。（50代　女性）
- 朝霞駅周辺ばかりきれいになってきている。朝霞台駅は置き去りになっている印象。
（50代　女性）
- 朝霞駅東口駅前ロータリーから根岸台へ入る道路拡張のスピードが遅い。立ち退いた後の土地になぜ駐輪場や駐車場などができているのか？雨の日など傘をさして特にベビーカーが歩きにくいし、電柱もあって歩行者と車が接触しそうで怖い。（50代　女性）
- 昨今の多雨で浸水が毎度起きる道路（朝霞秋ヶ瀬通り）に、危険を知らせる水深マーカーを描くのではなく、実際に水捌けが良くなるよう、道路工事をしていただきたいです。注意喚起の案内だけでは浸水に対する不安は無くならないと思います。街路樹と雑草の伐採除草がされていない道路が目立ちます。車道の左側に自転車走行用のラインを引いてくれたのは良いのですが、実際に自転車がラインの上を走っているかというと、車道にはみ出して走っている状況です。（50代　女性）
- 高層マンションも増えてきて、緑が少なくなってきているように感じる。もう少し市内のいろいろな場所でホッと一息つけるような場所や景色があると良いなぁと思う。自転車の交通ルールが変わったことにより、自転車も車もお互いに通りにくい道が多くなった。特に、車が自転車を追い越す時等、朝霞は坂も多いので難しさも感じる。（50代　女性）
- 自転車専用道路や、自転車も通れる広い歩道の整備をしてほしい。自転車移動するのに危ない道がたくさんある。シェアサイクルのステーションを増やしてほしい。ステーションが遠いと使えない。防犯カメラの設置や街灯の管理が自治体任せになっている。町内会費を払わない世帯も多く、不公平を感じる。朝霞台駅構内にあった飲食店舗が無くなり非常に不便。朝霞駅のようにしてほしい。公民館を市民センターのように気軽に使えるようにしてほしい。無料でも、いろいろ面倒で使いにくい。水道管破裂などあった際、日曜日だと役所が休みで対応してもらえないことがあるので、休みの日でも対応してもらえる策を考えてほしい。（50代　女性）
- 手厚い地域と放置（後回し？）され荒れている地域の格差が目立つ。（50代　女性）
- 交通の利便性が良いなどの理由で、たまたま朝霞市に住むことになった人たちが「ふるさとである」、「朝霞市に住んでよかった」などと思ってもらえるような、異世代間の交流や地域を愛せるようになる試みがあってもいいのではないでしょうか。（50代　女性）
- 鉄道駅にいくまでにバスもタクシーもないです。考えてください。老人が遠い道を必死に歩いています。毎年、災害が劇的に増えています。市が指定する避難所でいのちが守れますか。水害等々開けない避難所が多い。坂の上まで上がって逃げられない人が多いとは思いませんか。彩夏祭とかやっていますが、あれは市民全体のお祭りになっていますか。一部の市民と外部の人間の祭りになっていませんか。花火を見るために違法駐車などのトラブルが絶えません。黒目川の反対側を考えたことがありますか。よく考えてください。朝霞市は黒目川から市役所側だけですか。文化的にも、朝霞側と朝霞台側は全く違います。朝霞側は和光に流れ、朝霞台側は新座志木が生活圏です。決して一つの街とは思えません。だからわくわく号は、三原、泉水、浜崎、田島側をわざと走らないのではありませんか。（50代　選択しない）
- 朝霞市は住みやすく、いい街だと思います。日々の努力に感謝します。（60代　男性）

- 道路の雑草や自然に生えた樹木が目立ちます。車の運転をしていても危機を感じます。また、行政が何をしているのか全くわかりません。誰でもわかるようにする工夫が必要なのでは。
（60代　男性）

- 生活道路の安全確保の取組について、まずは足固めとして基本的なことを行うこと。
・生活道路は時速 30km になったが、それでも速すぎるため、朝霞市独自を考察する。
・道路上の停止線が薄いところを確認し塗り直す。（雨の日は特に見えづらい）
・自転車のマナー向上の取組をする。（60代　男性）

- 朝霞市役所の執務室が前近代的なのには驚かされました。あれでは、よい仕事はできないと思います。市役所内部の執務環境の整備を図るべきです。例えば、サーバーの一括管理による書類の削減、フリーアドレスの採用など現在民間企業で行われている取組を参考にしてください。
（60代　男性）

- 単なる個別の行政サービスの継続だけではなく、「この街を10年後・20年後にどのような街にしたいか」という将来像や施策の優先順位を、より分かりやすく住民へ発信し、共有していただきたいです。まちの目指す方向性が明確になれば、住民側もより愛着と関心を持って市政に協力できると考えます。ご検討をよろしくお願いいたします。（60代　男性）

- ・駅前の道路幅が狭く、路線バスが危なく感じる。
・商店街やスーパーマーケットなどの商業施設が乏しい。
・市長が代わってから何かを行ったと言えることが無い気がします。（60代　男性）

- ・道路の補修について、対処療法的な補修しか出来ていない為、何度も同じ箇所の補修依頼をしないといけない。いつか大きな事故が起きないか懸念しています。
・車、自転車、歩行者の安全確保について、道路の幅員や直線が均一ではない。都市計画に基づいた土地取得が出来ていないと思います。（60代　男性）

- 既存道路の整備。舗装の状態や道路上の標記が経年劣化し見にくい所が多い。（60代　男性）

- 犯罪防止のために、防犯カメラをたくさん設置してほしいです。現在では防犯カメラによって犯人が捕まると言う事例がニュースでもよく報道されているためです。（60代　男性）

- 一番気になっているのは、道路状況です。市内の生活道路、片側に一車線の幹線道路における歩道の整備に大きな不満を感じます。歩いていると歩道が突然無くなって車道の脇を身を細めながら歩く事を余儀なくされる場所が非常に多いです。拡幅する余裕のない道も多いので仕方ない気もしますが、それを理由に諦めると永久に改善されない気がします。是非、強力に施策を推進する事を希望します。（60代　男性）

- 市内の移動手段に不便さを感じる。市内循環バスのコースやタイムスケジュールが不満。
（60代　男性）

- まちづくりは、30年、50年、100年計画だと思っています。残すものは長期的に、変えるものは変えることを恐れず進めてください。（60代　男性）

- 道路に「サイン」がほしい。これは「目印」という意味です。
例）朝霞駅まで800メーター、徒歩約10分。ガードレールに「〇〇通り」の掲示。通り名がなければ付ける。費用面を考えるなら「ネーミングライツ」も一考。タクシーに乗っていると所在に迷うことがあり、運転手さんも同様に迷うことがあるそうです。市内の全通りに名称をつけること希望します。また、駅に喫煙所の設置。改札を出たところに郵便局、ポスト。バスの増便を希望します。
（60代　男性）

- マンション等の開発が進むにつれて緑がどんどんなくなっている。緑地保全に取り組んでいただきたいです。（60代　男性）

- 防犯や犯罪抑止のための防犯カメラの多数設置を希望致します。自転車での通行時に道路端のでこぼこが危ないので平らにしてほしい。（60代　男性）

- ここまでアンケートに回答するにあたって、主な取組との項目が挙げられているが、具体的に市政が何をしたのか説明も追加した方がわかりやすいです。（60代　男性）

- 私が暮らす栄町に限っても、古い空家が点在している。防犯の観点から考えて、所有者へ働きかけを願いたい。また、街灯が不充分に思えるため、設置していただきたい。（60代　男性）

- 個別の取組はそれぞれに頑張っていると思いますが、全体としてどのような街にしたいか、またそれは住民の希望と合致しているかどうか。（60代　女性）
- 狭い道路が多く、歩きや車、自転車に乗っていると危険を感じます。（60代　女性）
- 私は、移動に電動車椅子を使用していますが、歩道が狭かったり大きく傾いていたりと安全でない所が多いです。障害者のことをもっと知って、安全に移動出来る街にしてほしい。（60代　女性）
- 身近な生活道路の歩行者、自転車、車が安心して通行できるよう整備をしてほしい。（60代　女性）
- 1 番感じるのは、道が暗い。最近、照明の高さが高くて、明るい街灯が多少増えてきたが、大概は良くても LED の初期バージョンみたいにあまり明るくないし、低い位置での街灯（明るくないから）、酷いのは一体いつの時代という街灯もたまに見かける。道路に接している住宅への配慮も必要だが、道が暗いのは事件につがると思う。早急に考えてほしい課題である。
2 番目に最近、降雨量が異常で、至る所で冠水している。ハザードマップで危険地域（その場所に最近住んだ人は半分は自己責任だとは思うが）の住人には、いち早く連絡がいくようなシステムには出来ないものかと思う。防災無線で避難所が開設云々の放送もあったが、音割れする上に聞き取れない放送では意味がない。大方の人は、防災無線＝迷い人だと思っているだろうと推察される。一考の余地があると思う。（60代　女性）
- バスの便がどんどん少なくなっている気がします。わくわくワゴンは良い取組だと思います。ずっと続けてほしいです。避難所を充実させてほしいです。利用することになった場合、床に寝るようなことにならないよう、ダンボールベッドなどを充分に用意しておいてほしいです。
（60代　女性）
- 農地が宅地へと急激に変化していく現在、みどりを保存していくにはもっと積極的なアプローチが必要ではないでしょうか？（60代　女性）
- 安全で、快適な、住みやすい市だと思います。（60代　女性）
- 花火や彩夏祭など活気あふれる街づくりが出来ていると思います。災害に対しても対策をしてきているのを感じてます。今後もさらに災害対策に力を入れてほしいと思います。日本各地で起きてる災害に不安を感じてます。よろしくお願いします。（60代　女性）
- あえてなのかもしれませんが、黒目川添いにも街灯があれば、冬季など日没が早くなる季節でも歩きやすいと思います。（60代　女性）
- 朝霞市は若い方も年老いた方もいらっしゃいますが、駅までの便利が悪く、車をもっていないと不便。また、バス通りはバス、歩行者、自転車が入り乱れて危ないと思うことがあります。
（60代　女性）
- 朝霞駅に対して、朝霞台駅があまりに貧相である。乗り換えのある駅なのに、もっと朝霞駅のように、老若男女が立ち寄れるお店がほしい。駅開発の取組に期待したい。また、北朝霞の改札を西浦和側にもう一つあってもいいのではないと、いつも思う。（60代　女性）
- シニア世代での転居で、移住者の様な立場で、黒目川沿いの景色を 1 番に好きになりました。自然環境を変えないまちづくりをこれからも継続してほしい。人、自転車が安全な道路整備をしてほしい。居住地はまさに、怖い道に面しています。住人の方も思い続けていることです。（60代　女性）
- 市内循環バスの減便がどんどん進んでいくことに不安を感じてます。バス会社のバスも少なくなってきているので、これ以上は減らさないでほしいです。（60代　女性）
- 道路幅をもう少し広くしてほしい。（70歳以上　男性）
- 朝霞市の魅力ってどこにありますか。朝霞台駅にエレベーターができたのがやっと 2 年ほど前、いまだにホームドアなし。街づくり本気でやる気あるんですかね。（70歳以上　男性）
- 朝霞市に40年近く住んでいて、不都合を感じたことはありません。具体的な話ではないので、全て評価は「4」とさせていただきました。方針・取組が抽象的なので、狙うアンケートの回答が難しく感じます。しっかりした現状把握であり、具体的な目指す姿があり、その差を問題点として取り組むことが必要と考えます。なので、もう少し具体的な表現にしてもらえると、より良い回答ができるのではと思いました。（70歳以上　男性）

- ・彩夏祭の充実や、シンボルロード周辺を活用したいろいろな催しが増えてきて、朝霞の魅力づくり活性化が感じられる。
  ・待望の朝霞台駅、北朝霞駅周辺の再開発始動に期待。半面、三原地区での総合福祉施設計画が一時中断となった。市内でも住人口が多い三原地区は、公民館はじめ、住民が気軽に集える施設が殆ど無い。住民参加の地域活動を充実するため、早急に対応を望む。
  ・こども、高齢者、身体の不自由な方たちからみると、安心して歩ける道路環境にはほど遠い。市が謳う、「ウォーカブルあさか」の強力な推進を願う。特に、生活道路の整備は、周辺地域に比べて貧弱。
  ・生活インフラ、公共交通機関、等、市内の地域格差が広がっている気がする。
  ・「こどもまんなか社会」の実現に向けて、進んでいるとは言えない状況と感じている。
  （70歳以上　男性）
- 歩道の無い道路が多すぎる。車のスピードが速く、歩行者は怖い。何らかの規制が必要。自然と言えば黒目川の景観。品よく造られた市役所から川越街道までの並木道。この両者が連携できていない。途中に鉄道を介して連携できる歩行者天国のような道路を整備するべき。
  （70歳以上　男性）
- 税金の無駄遣い（基地跡地への手出しなど）は止めてくれ。（70歳以上　女性）
- 循環バスが赤字経営だとは承知しているが、やはり朝霞駅前発の 21 時台のバスを復活してほしい。今年は特に雨の日が多く、自転車が使えない。大型スーパーストアがあっても、主に食料品を扱うだけで、食器や鍋など雑貨品は市外に買いに行かないと無い。家具や雑貨が購入できる店舗を誘致してほしい。（70歳以上　女性）
- 緑があり比較的整備されて住みやすいところと思っています。私の住んでいる所はいろいろ公共施設が近くに有り、公園等、木々もあり住みやすいと思っています。（70歳以上　女性）
- 自然破壊はやめて。（70歳以上　女性）

テーマ2　私たちのゼロカーボン39アクションについて（問11～問24）

地球のまわりにある温室効果ガス（CO2 など）は、太陽の熱を閉じ込めて、地球を暮らしやすい温度に保つ大切な役割を担っています。しかし今、このガスが増えすぎたことで地球の温度が上がる地球温暖化が進み、その影響で大雨や猛暑といった激しい天候の変化を引き起こす気候変動が世界的な問題になっています。

地球を守ることは、私たちのフツウの暮らしを守ることにつながります。これ以上、大雨や猛暑といった異常気象を増やさないための挑戦や変わりゆく環境から自分たちの命を守るための備えを、朝霞市の39（サンキュー）アクションとして一緒に進めていきましょう。

※39（サンキュー）アクション・・・市、市民、事業者、団体が、それぞれできる39項目のアクションを取りまとめた冊子になります。

問11　地球温暖化の影響により、ひと昔前に比べて異常気象であると感じますか。

回答内容	人数	割合（%）
思う	198	93.0
思わない	8	3.8
違う理由によるものと思う	7	3.3

その他(違う理由によるものと思う)の御意見

- 温暖化の影響とは思わないが異常気象は感じる。(30代　男性)
- 地球温暖化と単純に言い切っていいのか疑問。周期的な気候変動説もあるため。(40代　男性)
- 太陽、宇宙の活動による。(40代　女性)
- 地球の歴史を考えると、今の私達の生活にとっては大変ですが、このくらいの変動は当たり前だと思うから。(50代　男性)
- CO2 ガスのみが原因とは考えられない。(50代　男性)
- 温暖化であるとの根拠がはっきりしないから。(60代　男性)
- 理由はひとつでなく、色々なことが原因と考える。(60代　女性)

問12　朝霞市のゼロカーボン39アクションについて知っていますか。

回答内容	人数	割合(%)
はい	16	7.5
いいえ	197	92.5

問13　朝霞市が令和8年2月28日に「ゼロカーボンシティ宣言」を行ったことを知っていましたか。
※ゼロカーボンシティ宣言…2050年度までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指すものです。

回答内容	人数	割合(%)
知っていた	18	8.5
知らなかった	195	91.5

問14　ゼロカーボンに向けた取組を市として積極的に推進すべきだと思いますか。

回答内容	人数	割合(%)
強くそう思う	85	39.9
ややそう思う	85	39.9
どちらともいえない	29	13.6
あまりそう思わない	7	3.3
全くそう思わない	7	3.3

問15　ご自身の生活でCO2削減のために心がけていることはありますか。

回答内容	人数	割合(%)
はい	160	75.1
いいえ	53	24.9

問16　問15で「はい」を選択した方は、具体的にどのようなことを行っていますか。【複数選択可】
※以下の選択肢は39（サンキュー）アクションの取組です。

回答内容	人数	割合（%）
太陽光発電を活用している	19	8.9
二重サッシや壁に断熱材を利用している	40	18.8
電球をLEDに替えた	105	49.3
冷蔵庫やエアコンなどを省エネ家電に買い替えた	73	34.3
再生可能エネルギーで作られた電気を供給する会社を選択した	3	1.4
節水製品に置き換えたり、お風呂の残り湯を活用している	46	21.6
近距離の移動に自動車は使わないようにしている	59	27.7
電車やバスなどの公共交通機関を優先して利用している	75	35.2
電気自動車（EV）や燃料電池車（FCV）に乗っている	13	6.1
急加速や急ブレーキを控え、無駄なアイドリングを止めている	54	25.4
職場に行かず自宅などで仕事や学習を行っている	17	8.0
食べ残しをせず、食材を使い切る工夫をしている	100	46.9
生ごみを処理機やコンポストで堆肥にしている	5	2.3
地元で採れた旬の野菜を積極的に選んでいる	53	24.9
多様な食材を摂り、特定の食品への依存を減らしている	33	15.5
エコマークなどの認証ラベルの付いた持続可能な食材を選んでいる	11	5.2
水筒を持ち歩き、使い捨て容器の使用を控えている	95	44.6
マイバッグを常備し、不要な袋をもらわない	140	65.7
一着の服を大切に長く着続け、修理して使っている	52	24.4
市のルールに従い、資源ごみを正しく分けている	115	54.0
シェアサービスやレンタル、中古品を活用している	22	10.3
我慢せずエアコンを使い、室内を涼しく保っている	75	35.2
日傘や帽子を使い、直射日光を徹底的に避けている	79	37.1
運動中や外出時に、冷たいタオルなどで体を冷やしている	39	18.3
熱中症警戒アラートなどの情報を常に確認している	69	32.4
温暖化で活動範囲が広がる蚊などに注意している	26	12.2
軒下などに雨水タンクを置き、雨水を貯めている	4	1.9
庭の一部をコンクリートで固めず、土や植栽地にしている	24	11.3
建物を建てたり直すときに浸透桝や浸透トレンチを設置している	2	0.9
洪水ハザードマップを確認し、避難方法を知るようにしている	54	25.4
みどりのカーテンや庭木を育てて日差しを遮るようにしている	23	10.8
樹林地の健康を保つため里山活動に参加している	4	1.9
外来生物を野に放たず、地元の生き物を守る努力をしている	16	7.5
市内の公園や市民農園を積極的に訪れ、活用している	12	5.6
環境講座や地域の清掃イベントや緑化ボランティアに参加している	6	2.8

落葉や剪定枝などのリサイクル活動に取り組んでいる	3	1.4
環境マークが付いている商品や、詰め替え用の製品を選んでいる	38	17.8
環境のことを考えている企業や地域を応援している	25	11.7
ゼロカーボンを応援する補助金を使っている	0	0.0
その他	3	1.4

その他の御意見

- 自動二輪車を使用して公共のトラフィックに負荷をかけないようにしている。（40代　男性）
- なるべくエレベーターは使わず歩くようにしている。（50代　男性）
- 車を使わずに自転車を多用しています。（60代　男性）

問17　ご自身の生活スタイルでゼロカーボンに向けて今後変えたいことはありますか。

回答内容	人数	割合（%）
はい	78	36.6
いいえ	132	62.0
無回答	3	1.4

問18　問17で「はい」を選択した方は、具体的にどのようなことを変えたいですか。

- 環境のことを考える企業を調べて、応援していきたい。（20代　女性）
- 電気も使ったハイブリッド車に買い替えたい。（30代　女性）
- 食べ残しや食材が残らぬよう調理を工夫しする。エコバッグや詰め替え用の活用をさらに徹底していく。物を捨てる前にもう一度利用方法やリサイクル方法を考えてみる。（30代　女性）
- 再生可能な資源の活用。（30代　女性）
- お風呂の残り湯などをもっと活用したい。ゴミを減らすために、本当に必要な物かよく考えてから購入するようにする。（30代　女性）
- 電気自動車への買い替えを検討したいが、充電設備がどの程度整っているのかよくわからず踏み出せずにいる。（30代　女性）
- コンポストなどをしたいと思っているが、以前、県や市によっては生ごみを肥料に変える電子器具購入補助金が出ると知り、朝霞市はないとわかり、もしあったら買う家庭も増えるのではと思いました。（30代　女性）
- ペットボトルを買いがちなので水筒を使用する。買物の際にエコマーク等を意識する。（30代　女性）
- ゴミの量を少なくしたい。不用品などはリサイクルする。（30代　女性）
- エアコンや AI の使用など、快適さや利便性と環境への配慮のバランスを考えたい。（30代　女性）
- 認証ラベルのある商品を意識的にチェックしていきたいです。（30代　選択しない）
- 燃費の良い車に乗り換え。（40代　男性）
- 日々の生活の中で、いきなりの変化はむずかしいと思う。自分の知識も浅いのもあるので簡単な点から徐々に対応出来たら良いかと感じる。（40代　男性）

- 39 項目のなかで実施していない取組について、自分でもできることがあることに気づけました。太陽光のように、長期的に見ると現在の効率で環境に優しいのか迷うものもあり、新しい省エネ機器の購入と、ものを長く大切にすることのバランスが難しいですが、水筒を使うなど、節約とゴミ削減が両立できるような取組はやってみようと思います。（40代　男性）
- 省エネ家電への変更。（40代　男性）
- 地球環境に取り組んだ住宅を建てている工務店さんにお願いして、OM ソーラーという環境に優しい全館空調を取り付けました。夏も冬もエアコン 1 台のみの稼働で、快適に過ごせています。（40代　男性）
- なるべくリサイクルを心がけるとともに、物を長く使い続けるよう意識する。（40代　男性）
- エアコンを省エネ家電に買い替える予定。（40代　女性）
- 蓄電池で太陽光発電の活用がもっとできたらよいと考えている。（40代　女性）
- 太陽光発電が可能な住居に引っ越したい。（40代　女性）
- 使い捨てのボトル製品の購入を減らし、詰め替え用がある商品を選ぶことで、プラスチックごみや資源の使用を減らしていきたいです。（40代　女性）
- なるべくゴミがでないように使い捨てのものは買わないようにし、長く使えるものや大切にできるもの、リサイクルでよいものはリサイクル品を購入するようにする。利便性とのバランスを考えて買うようにする。（40代　女性）
- 変えたいと思うが、何をやるかは決めてない。（40代　女性）
- シェアサービスやレンタル、中古品を活用したい。（50代　男性）
- エコ運転を心がける。（50代　男性）
- 食生活も見直し、健康面を重視して、移動手段を可能な限り徒歩や自転車を利用したり、建物内ではエレベーターやエスカレーターではなく、階段を利用したいと思っています。（50代　男性）
- 何をどう行動すれば CO2 削減に繋がるのかをもっと市が伝えていけば市民も変わる。（50代　男性）
- 日々、意識して活動を進めたいと考え、行動したいと思います。（50代　男性）
- 国が推進する事を今より強く発信してほしい。個人の意識だけでは結果的に何も変わらないと思います。（50代　男性）
- 先ずは、現在取り組んでいる以外の事にも、無理のない範囲で少しずつ行動し、心掛けを継続していきたい。（50代　女性）
- 自分ができることは、問16を参考に変えていきたいです。（50代　女性）
- 睡眠不足をコントロールする。（50代　女性）
- 具体的にはまだ考えていない。（50代　女性）
- 太陽光発電を取り入れられたらと思う。償却と経年時の交換などが課題。（50代　女性）
- こまめに照明チェック。（50代　女性）
- 公共交通を積極的に使って行くことや、ゴミになるものは買わないようにしたい。（50代　女性）
- 便利だから、ほしいからではなく、長く使えるものを考えて買うようにしたい。（50代　女性）
- CO2 削減を意識したことはないが、「はい」の選択肢で実際行っていることはある。仕事や生活を回すだけで忙しく、正直環境保護のために何かを新たにする余裕はない。今の生活を大きく変えずにできることから始めたい。（50代　女性）
- 今以上にゴミを増やさない工夫をしていきたいと考えている。（50代　女性）
- ゴミをあまり出さないように、工夫する。（50代　女性）

- 節電。（50代　女性）
- マイカーの使用を控え、徒歩や自転車で行けるところはそうしたい。（50代　女性）
- 更にできることを探し実践したいと思います。（50代　女性）
- 車を使わずに自転車を多用しています。（60代　男性）
- 自動車の利用を控える。節電。ゴミの分別の徹底。（60代　男性）
- ペットボトルを極力購入しない。食材を使い切るために、必要以上に買わない。（60代　男性）
- まだ具体的には考えられていないが、今後身近で出来る事を探したい。（60代　男性）
- さらに節電や節水を心がけたい。車も EV を検討。（60代　男性）
- ガソリンエンジンに頼らない自動車に買い替えたい。（60代　男性）
- ゴミ処理機の導入。二重サッシ。（60代　男性）
- 自動車を購入する際、エコカーを選びたい。（60代　男性）
- 現状出来ることを継続して取り組む。（60代　男性）
- ゴミの分別などもっとしっかりと対応していく。余分な包装紙などもらわないようにする。（60代　女性）
- 市のゼロカーボンについての講座等があれば参加してもっと学びたい。（60代　女性）
- 地元野菜を選ぶようにしたい。ハザードマップを確認して、避難方法を知りたい。（60代　女性）
- 再生可能エネルギーで作られた電気会社について良く知らなかったので、調べて変えられたら変えたい。（60代　女性）
- 機会があれば、二重窓やエコ家電に変えたい。（60代　女性）
- 以前やっていた生ゴミ処理やコンポストに、再挑戦したい。（60代　女性）
- 住環境では緑のカーテンや庭木を育て日差しを遮る事を実践持続する。（60代　女性）
- 具体的なことは今のところわかりませんが、心がけたいと思います。（60代　女性）
- ゴミを減らすこと。（60代　女性）
- 最近車を変えたので、信号待ちにアイドリングストップさせる機能は、進んで使用するようにする。（60代　女性）
- 戸建てと違いマンションでは、環境を自由を変えるのが難しいのですが、地域の緑化等のイベントに参加してみたいです。トングを用意したので、ゴミを拾いたいと思います。（60代　女性）
- 日頃より自分で出来る範囲でやってきてはいましたが、まだ足りないとアンケートを読みながら思いました。広報などのお知らせをチェックして出来ることを増やしていきたいです。（60代　女性）
- 極力、新しく買うことをせずに、現在あるもので工夫して済ませます。（70歳以上　男性）
- 節水、節電。（70歳以上　男性）
- 地球環境を今より悪くしないという意識で行動するすることを生活の規範とすること。（70歳以上　男性）
- 家電製品を買い換えの時は省エネの物を選択する。ゴミをなるべく今以上減らす努力をする（70歳以上　女性）

問19　ゼロカーボン達成に向けて市民同士で協力する取組(ごみ拾い、緑化など)に参加したいと思いますか。

回答内容	人数	割合(%)
はい	145	68.1
いいえ	61	28.6
無回答	7	3.3

問20　環境問題について主にどこから情報を得ていますか。

回答内容	人数	割合(%)
テレビ	71	33.3
新聞	19	8.9
インターネット	90	42.3
SNS	16	7.5
広報あさか	12	5.6
友人	1	0.5
その他	4	1.9

その他の御意見

- 職場。(40代　女性)
- 会社の活動。(50代　男性)
- ラジオ。(50代　女性)
- 学術論文。(60代　男性)

問21　朝霞市のゼロカーボン施策について、情報は十分に得られていると思いますか。

回答内容	人数	割合(%)
はい	4	1.9
いいえ	152	71.4
どちらでもない	57	26.8

問22　ゼロカーボンに関連した市のイベントや講座に参加したことがありますか。

回答内容	人数	割合(%)
はい	5	2.3
いいえ	207	97.2
無回答	1	0.5

問23　市が実施しているゼロカーボン施策で特に評価しているものはありますか。
（例）創エネ・省エネ等の補助金、パネル展示などの企画、電気自動車の充電設備

- 施策自体意味が無いものと思っているので特に評価はありません。（30代　男性）
- どこに書いてありますか？広報あさかですか？紙で読むのが面倒なので、メール配信などがあると情報にアクセスしやすいと思います。（30代　女性）
- どのような施策なのかがわからないので、評価できません。（40代　男性）
- 自転車のシェアの取組を、市全体で行っているのは、自分自身でも利用していて便利さとエコが両立できていると思います。電気の充電施設は、原付クラスや軽自動車クラスがより普及していくには先に整備が必要なものですので、より早く進められると普及にも繋がると思います。他市のように一人乗りの自動車のようなものも普及の可能性はありそうです。（40代　男性）
- 省エネ等の補助金。（40代　男性）
- 知りませんでした。（40代　女性）
- 市が実施するゼロカーボン施策自体を知らなかったので評価できない。（40代　女性）
- ゼロカーボン施策についてよく分からず、回答・評価できません。（40代　女性）
- 市が何に取り組んでいるか気にしていなかったので、何に取り組んでいるか知らない。そのため評価できない。（50代　男性）
- 創エネ・省エネ設備の設置費補助金を評価しています。太陽光発電や蓄電池などは費用がかかるため、市が補助することで市民が取組やすくなると思います。また、「ゼロカーボン 39 アクション」のように、日常生活の中でできることを分かりやすく伝える取組も大切だと思います。
（50代　男性）
- どのようなものがあるか、よくわかりません。（50代　男性）
- 省エネの補助金は良いと思います。ただし、中身によると思います。安易に安価の中国製太陽光パネルを、自然破壊して、大量に設置などはしないで下さい。（50代　男性）
- あまり伝わって来ていないので評価できない。補助金等は直接市民に影響する事なのでもっと積極的に伝えるべき。（50代　男性）
- 全体的に良い施策と思います。周知されているのでしょうか。（50代　男性）
- 内容を詳しく知らない。（50代　男性）
- 活動自体あまり存じ上げませんでした。（50代　男性）
- 電気自動車の充電設備。（50代　女性）
- そもそも知らなかった。（50代　女性）
- 実施していること知りませんでした。（50代　女性）
- わからない。（50代　女性）
- よく分からない。（50代　女性）
- 比較的早い時期に電気自動車の充電設備が設置されたこと。太陽光発電の照明を設置していること。（50代　女性）
- わかりません。（50代　女性）
- 補助金など、もっと宣伝してくれないと知らないことが多い。（50代　女性）
- 補助金。（50代　女性）

- 本当に電気自動車がゼロカーボンになりますか。廃車後の始末にかなりカーボン負荷がかかります。太陽光パネルもそうです。製造に相当 CO2 を使い、寿命は短い。その後の後始末をどうしますか。朝霞市の今のまま（現状）だと、手のうちようがないと思います。公用車を減らして、近場はせめて電動アシスト自転車で回る→民間ならやっていることです。市庁舎の設備をすぐに LED に全て変える。まずは庁舎を建て直し、エコな建造物にすること。
（50代　選択しない）
- 「ゼロカーボン39」を知らなかったので、正直なところ、この質問には答えようがありません。
（60代　男性）
- 取組は、定量的な評価が行われるべきと考えます。定性的には優れた活動でも、定量的な評価が伴わなければ実効性は担保されないと思います。（60代　男性）
- まだまだ不十分だと思う。補助金をもっと拡充すべきでは。（60代　男性）
- ゴミの会議開催。（60代　男性）
- わからない。（60代　男性）
- 市が、企業およびアンケート調査対象の個人をターゲットに実施している施策を具体的に例示し、その予算も示していただきたい。費用対効果を考慮しないと評価は難しい。（60代　男性）
- 施策をまだよく周知していない。（60代　女性）
- よくわからない。（60代　女性）
- まだゼロカーボン施策等、もう少し取組や現状の情報把握を勉強するようにしたい。実際のところ、自身の身の回りのことしか取り組めていない。市の施策においても、把握ができていないので、今後の取組を学び情報を得るようにしたいと思う。（60代　女性）
- 市の職員さんが移動に自転車を使う。（60代　女性）
- 利用したことがない。わからない。（60代　女性）
- 電気自動車の充電設備。（60代　女性）
- わかりません。（60代　女性）
- リサイクル家具などの再利用はよい取組だと思っています。（60代　女性）
- 分かりません。（70歳以上　女性）
- 塀の緑化。（70歳以上　女性）

問24　朝霞市のゼロカーボン施策に対するご意見やご要望があれば教えてください。

- ゼロカーボン施策について知らなかったです。（20代　女性）
- ボランティアなどの情報を頻繁に提供してほしい。（20代　女性）
- 初めて聞きました。駅など人が利用する空間へどんどん前に出して周知していいと思います。
（30代　男性）
- この施策を実施することになんの意味があるのでしょうか。地球規模で科学的根拠が示された影響がないのであれば、廃止してもよいのでは？（30代　男性）
- そのようなアクションを起こしていること自体知らなかった。日々の生活の中に溶け込んでいない気がする。（30代　女性）
- 無理なく進めてください。（30代　女性）
- あまりよく知らない。（30代　女性）

- 電力消費が温暖化の点でいえば、生成AIの利活用も控えることを入れるべきではないかと思います。データセンターの電力使用量や発熱を進めてしまっては、もったいないと思います。（30代　選択しない）
- 市役所からのメール受信をしていても、この施策を知らなかったので周知をお願いします。（40代　男性）
- 何をしているか分からないので、まずは示してほしい。（40代　男性）
- 塵も積もれば山となるなのかもしれませんが、ゼロカーボンを目指してどの程度の効果があるのか計算されているのでしょうか？（40代　男性）
- 自分の関心不足もあり、なかなか情報が届かないように感じてしまいますが、環境の取組は声を上げることよりも、身近に役立つ、実感できることを PR する方が自分事になると思います。今日の温度、湿度、CO2 を表示するとか、どれくらいカーボン・オフセットが進んだかの数値化なども積極的に行ってもいいです。他方、環境の取組にはやや先鋭的すぎる利権との関連を疑われるもの、技術的に中途半端なままで進めているものも見受けられます。初期コストがかかるものよりも、緑のカーテンの始め方講座とか、コンポストの作り方とか、暮らしを豊かにできて長く続けられる取組を普及するほうがいい気はします。（40代　男性）
- シンボルロード等へのエコスタック製作・設置等、黒目川の湾土構築等によるネイチャーポジティブ活性化を希望します。（40代　男性）
- 朝霞市がゼロカーボン宣言していることや、取組を行っていることを知らなかった。もっと積極的に発信していくべきだと思う。（40代　女性）
- すでに取り組んでいる内容と、その結果を数値として公表し、広報等で PR してほしい。（40代　女性）
- 太陽光発電パネルの営業マンがよく回って来ます。正直、何を言われても胡散臭く感じてしまい、取り組む気になれません。台風等で破損した場合の処分方法とかも不明なので。市が詐欺防止のリーフレットや、適正な設置についての知識など取り上げてくれると勉強になるのですが。（40代　女性）
- もっと施策をアピールした方がいいと思う。（40代　女性）
- 朝霞市のゼロカーボン施策は全く知らなかった。必要な施策だと思います。広報は見ない人もいるので、市民にもっと分かりやすい場でアピールしてほしいです。（40代　女性）
- ゼロカーボンに向けて、市民一人一人が行動することが大切だと思います。そのためにも、目標を掲げるだけでなく、補助金などの支援以外にも、市民が楽しみながら無理なく取り組めるような具体的な施策を増やしていただけるとありがたいです。（40代　女性）
- まずは市民の周知からだと思うので一人一人の意識が変わるような楽しみながらできるアクションを起こしてほしいです（特に若い人より年配の方の方が意識が薄い気がします。若い人は今の学校教育などで学んでいるのでよく知ってます。）。（40代　女性）
- 朝霞市役所や公共施設自体もテレワークやペーパレス化を推進されたら良いかと思います。（50代　男性）
- 具体的な内容がわかっていません。（50代　男性）
- 市として取り組んで行かなければならない課題なので引き続き対策に向けて努力してもらいたい。（50代　男性）
- ゼロカーボンの取組は大切だと思いますが、障害者や高齢者など、徒歩や自転車での移動が難しい人にも無理なく参加できる施策にしてほしいです。公共交通を利用しやすくすることや、バス停・駅までのバリアフリー化を進めることも、ゼロカーボンにつながると思います。また、省エネ設備への補助についても、制度を分かりやすく案内し、幅広い市民が利用しやすい仕組みにしてほしいです。環境対策と福祉の両方を意識した取組を進めてほしいと思います。（50代　男性）
- 日々、考えて行動したいと思います。市民に周知されているのでしょうか。（50代　男性）
- 極端な施策、CO2 のみが原因と断定することを前提とした施策は慎重に取り組んでもらいたい。（50代　男性）

- 環境問題は世の中の目があるからやらなきゃいけないという立場にあるのはわかるが、『本当か？』と思うところが多い。ファンドとか金儲け目当ての奴らのためだろうと思う。金出してくれる人たちの主張と反対のこと言うと学者たちはご飯食べられなくなるからね。極端な話だがそんなに環境が大事なら、車もエアコンも使わないなど今の便利な生活を放棄すれば良いのではと言いたい。世の中成り立たなくなるから全世界でできるわけないですよね。地球の歴史上、気候の変動など大小合わせてたくさん波があり、人類が繁栄した時代のたかが 10000 年が異常な時期であって、平均的気候に戻りつつあるのではとも思う。このことに税金を投入するならば、道路の拡幅などに優先的に投入してほしい。（50代　男性）
- SNS 等を活用して印象に残る発信をしていただきたい。（50代　男性）
- 温暖化防止に向けた対応は、市民を巻き込んで積極的に行うべきだと考えます。（50代　男性）
- 例えば小中 15 校でも行なう等もっと強いアピールを行なって下さい。（50代　男性）
- 恥ずかしながら今回の施策について初めて知りましたが、周囲に知らない人も多く、これからの環境問題、意識としてもっと宣伝されて良いと思います。（50代　女性）
- まずは簡単に取り組めるものに協力できるといいので、日常の生活で誰でも簡単に協力できるシステムができるといいです。（50代　女性）
- 出来るだけ沢山の方が参加出来る施策だと良いと思います。（50代　女性）
- 広報紙以外での PR 紙を市のキャラクターの塗り絵つき折り込みチラシとして配布、こどもたちにもわかりやすく説明を書く。併せて誰でも参加できる塗り絵のコンテストを開催し、ゼロカーボンをテーマにしたイベントで展示、集客により周知を更に広める。（50代　女性）
- 公用車、バス、タクシー等に積極的に電気自動車を導入したらよいと思います。省エネ等の補助金というのがあるのでしょうか？もっと広報してほしい。（50代　女性）
- 個人で活動しても大きな成果は得られないと思うので、地域の企業に協力してもらったほうが良いと思う。（50代　女性）
- 生ごみ処理機への補助金。（50代　女性）
- そもそも温室効果ガス云々の話は、全く信じていません。騒ぎすぎだと感じます。（60代　男性）
- 物資やペットボトル等の再利用の向上について、市民への具体的な方法を示し、少しずつ理解度や実行度を深めることが必要。（60代　男性）
- 取組について、もっと市民にわかりやすくアピールすべき。ゼロカーボンの取組に対して、個人個人が取組やすくするためにも、補助金等をわかりやすく告知するべき。（60代　男性）
- 自然界の生き物は全て炭素、即ちカーボンでできています。身の回りにある製品の多くは炭素を含む石油からできており、炭素は欠かすことができない元素です。そして、炭素をなくすことはできません。誤解されることがないように、「ゼロカーボン」ではなく「炭素循環」という言葉を使用すべきかもしれません。科学的な取組に期待しています。（60代　男性）
- ゴミ処理機を配布する。まず一部地域だけでも実証実験をする。駅にごみ回収場所を設ける（毎日）。ビン、カンや雑誌など業者と提携する。駅に持って行くのは面倒だがすべてよしはない。学校や公共施設へも拡大し地球全体のガソリンを減らす。バス網を充実する。（60代　男性）
- ゼロカーボンに協力した者に対して、ポイント還元のようなものをつければもっと関心をもってもらえると思う。（60代　男性）
- 市が行っている施策をもっと広く周知してもらうよう宣言することも必要。（60代　女性）
- 今回のアンケートで、朝霞市の取組に注目すべきだと思えるようになりました。また自発的に、朝霞市の取組の判断ができるように。（60代　女性）
- 省エネに関する補助金を増やしたらいかがでしょうか。（60代　女性）
- 利用しやすいものを PR してください。（60代　女性）

- アクション 31。ある機会でアサガオプロジェクトを知り参加させていただきました。アサガオの栽培は小学校で体験した以来で、今まできっかけがなかったです。この夏は毎朝カーテンを開けて外のアサガオを見るのが楽しみになりました。市民の方がひとりでも多く同じ気持ちで朝を迎え、アサガオでゼロカーボンの取組を街中に広められたら素敵ですね。例えば、広報を配る際に町内会毎に小分配布するとか、中々ホームページを見にいくスタイルの構築はまだまだだと思うのでもう少し情宣に工夫してもよいのではと感じました。（60代　女性）
- 実施していることが誰にでもわかりやすいといいと思います。（60代　女性）
- どのような活動をしているのかを知らなかったが、今後も力を入れてほしい。（60代　女性）
- 本来は個の意識改革の積み上げだと思います。中には意識なくビジネスにされる方もいらっしゃるようですので見極めはしっかりとしていただきたいと思います。（60代　女性）
- 広報あさかをもう少ししっかり読んでみます。（60代　女性）
- 私自身もこの取組を知らなかったことを反省しています。その上で出来ることは、日常生活の小さな事だと思います。市民の皆さんに知ってもらう事から、お子さんから、教育するのも良いと思います。（60代　女性）
- 牛乳パックの再利用に出したりしていますが、再利用する過程ででる漂白剤が環境に悪いという話しもネットで見ることがあり、何が良くて何が悪いのか、知識がない者には判断が難しいことが多いです。これっていいのかなぁ？と半信半疑で分別しています。（60代　女性）
- 個人で実行することも大切ですが、市としての取組にもっと参加できるようにしてほしい。（60代　選択しない）
- 全世界が協力して取り組まないと、効果は期待できないかも知れませんが、少しでも改善しようとする一人一人の気持ちを大切にする世界でありたいと思っています。（70歳以上　男性）
- ぽぽたんはかなり浸透しているキャラクター。それを利用して、まずはゼロカーボン運動・宣言を周知してから、詳細施策ではないか？（70歳以上　男性）
- 施策の広報活動が不足。（70歳以上　男性）
- 税金を無駄に使うな。（70歳以上　女性）
- 個人で出来ることは、電化製品を省エネの物に買い替えるくらいしか分かりませんが、費用がかかり年金暮らしでは出来ない。市で補助金を出していただけたら有難い。（70歳以上　女性）
- いろいろ整備されていますがこれからも緑を減らさないようにと思っています。（70歳以上　女性）
- 余計な税金を使うな。（70歳以上　女性）

○市政モニターアンケートについて

問25　質問数は適切ですか。

回答内容	人数	割合(%)
多い	2	0.9
やや多い	42	19.7
ちょうどいい	165	77.5
やや少ない	3	1.4
少ない	1	0.5

問26　質問項目は適切ですか。

回答内容	人数	割合(%)
適切	67	31.5
やや適切	70	32.9
どちらでもない	60	28.2
やや不適切	15	7.0
不適切	1	0.5

問27　質問の表現は趣旨が分かる適切な表現となっていますか。

回答内容	人数	割合(%)
分かりやすい	75	35.2
やや分かりやすい	53	24.9
普通	66	31.0
やや分かりづらい	16	7.5
分かりづらい	2	0.9
無回答	1	0.5

問28　質問の回答はしやすいものとなっていますか。

回答内容	人数	割合(%)
回答しやすい	74	34.7
やや回答しやすい	50	23.5
普通	66	31.0
やや回答しづらい	19	8.9
回答しづらい	3	1.4
無回答	1	0.5

問29　今回のアンケートについて、レイアウト・構成・回答のしやすさなど御意見がありましたら、御記入ください。

- 添付資料は見やすくて、回答するにあたり、ありがたかったです。(20代　女性)
- 「朝霞市都市計画マスタープラン」の設問のように、補足情報のURLをつけてもらえると分かりやすくて良いと思います。(30代　女性)
- 市が実施しているゼロカーボン施策の一覧表などが添付されていると良かったです。(40代　男性)
- 問題ないと思います。(40代　男性)
- スマートホンから回答しましたが、入力後に一時保存の表示がわかりにくいと感じました。(40代　男性)

- 資料が添付してあったので、スムーズに回答できたが、テーマ2はよくわからなかった。（40代　女性）
- 選択項目だけでなくそれぞれのテーマについてフリー入力欄があってもいい。（40代　女性）
- 「テーマ1　朝霞市はどのようなまちだと思いますか？」については方針が抽象的で、具体的に何をするのかがわからないので評価できない。計画を評価する特定の指標は個別具体的に設定してほしい。（40代　女性）
- 画面遷移がなく回答しやすいです。（40代　女性）
- アンケート結果を元に、施策を変更しないならアンケートの意味がないのではと思う。毎回回答しても、結局どうなったのか分からない。皆満足が多いのだろうか。個人的には住環境は年々悪化している。（40代　女性）
- 見やすく、回答しやすかった。（40代　女性）
- LED に替えた、冷蔵庫などを省エネのものに替えたという質問が、いつを起点にしているのかわからなかったです。ここ数年での交換なのか、期間は関係なく LED を利用しているのか、省エネ冷蔵庫を使用しているのかと言う事なのか。この場合は環境に配慮し、LED を利用している、省エネの家電を使用しているという意図だと理解して回答しました。（40代　女性）
- 問 4 から問 8 の方針を示すまちになっているかという質問は意味がわかりませんでした。（50代　男性）
- レイアウトも構成もよく回答しやすかった。（50代　男性）
- 是非、アンケートを今後の市政へ反映してもらいたい。（50代　男性）
- 今後、ご協力できれば思います。（50代　男性）
- 質問の趣旨や自由回答欄の大きさ等、よくできていると思います。（50代　男性）
- 実際に行なった施策例をあげていただけると、判断しやすいと思います。（50代　男性）
- これからも応援します！（50代　男性）
- いつもより回答しやすく感じました。見直しもしやすくて助かりました。（50代　女性）
- ゼロカーボンについての説明が無かった。（50代　女性）
- ゼロカーボンは参考資料がなかったので、インターネットで検索しました。URL があると良いと思いました。（50代　女性）
- 一生懸命回答者のことを考えて作られていると思います。例えば、ゼロカーボンシティ宣言などの PDF が別ウィンドウなどで見比べながら回答できたらもっと利便性は上がるかもしれません。（50代　女性）
- 問 16 の設問にカーボン削減と関係のないような問がみられた。（60代　男性）
- アンケートの構成などに不満はありませんが、質問内容がやや抽象的かと。（60代　男性）
- 町内会会報も同時に配布を検討していただきたい。（電子版）（60代　男性）
- アンケート調査結果をどの様に活用しようとしているのか、説明があると有り難い。（60代　男性）

- 朝霞市の大学には、生命科学部と食環境科学部があります。そこで研究対象となっている生命や食べ物は、まぎれもなく炭素からできています。朝霞市なりの炭素循環の取組を、科学的に研究し、そして実践できるはずです。炭素をゼロにする取組ではなく、炭素が循環すること。を科学的に学び、科学的な研究を支援できるような取組に発展できないものでしょうか。大学の近くには農協があり、畑地もあります。朝霞市の産、官、小中高大の学が連携することで、将来に向けて長期的で大きな計画を生み出すことができるのではないでしょうか。期待しています。（60代　男性）
- 同封された資料で、いろいろ知ることができた。まず、朝霞市のことを知ることが必要ですね。モニターをしていて良かったと思うところも、その点が大きいです。（60代　女性）
- 回答しやすく問題はございません。（60代　女性）
- 特に問題はないと思います。（60代　女性）
- 以前と比べると質問の意味が理解できるようになった。参考資料を以前はよく見ずに回答していたからかもしれません。質問数が減って、良かったです。（60代　女性）
- テーマについての色々な説明があり、とても良かったと思います。アンケートにも答えやすかったです。色々と知らないこともあったので勉強になったり、市としての取組がよく分かりました。（60代　選択しない）
- 朝霞市の現状をあまり知らないのは、自分の問題であると認識しています。でも、アンケートにする際には、もう少し「現状はここまで頑張っています。」と、具体的に現状を説明してほしいと感じました。（70歳以上　男性）
- 良い。（70歳以上　男性）
- ウォーカブルとはどんな意味か。他の文章には、意味が書かれていました。なるべく横文字は、意味をわかりやすくしてほしい。（70歳以上　男性）
- 書き込みが多い。（70歳以上　男性）
- エコをやっているでは無く、お金がなくて結果、エコになっている市民がいるってことを知っていますか。（70歳以上　女性）
- 問 20 は回答を複数でも良かったのでは無いかと思った。（70歳以上　女性）